

JPNIC Update

第50回JPNICオープンポリシーミーティング(2026/06/24)



一般社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2025 Japan Network Information Center

▶▶▶ 036-01 : JPNICにおけるWHOIS正確性向上の検証

提案番号	提案名	JPNICでのステータス
036-01	JPNICにおけるWHOIS正確性向上の検証	順次施行中

提案内容

検査の具体的な手法や頻度等を検討するためのワーキンググループ(WG)設置
Abuse問い合わせ先に対する正確性を確認ための検査を実施

提案への対応

WGの設置とWGでの議論

完了

JPNICデータベースに[Abuse]の項目を追加

2022年8月22日より登録開始

登録された内容の検査

~~2023年度中に開始予定(現在準備中)~~ → **2026年度の開始を目指して現在準備中**

Abuse登録状況(2025/11/18時点)

Abuse登録済

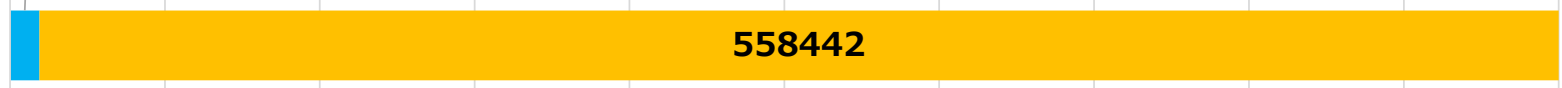
Abuse未登録

IPv4

割り振り



割り当て



IPv6

割り振り



割り当て



AS



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

Abuse登録状況(2026/06/22時点)

Abuse登録済

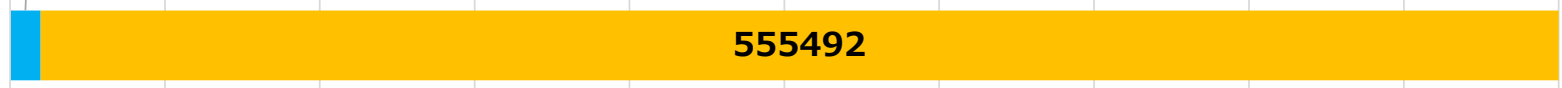
Abuse未登録

IPv4

割り振り



割り当て



IPv6

割り振り



割り当て



AS



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

▶▶▶ みなさまへのお願い

Abuseの登録をお願いします

現時点では必須ではありませんが、状況を見て必須にする予定です

情報変更の手続きは…

ご自身の組織がIPアドレス管理指定事業者の場合

IPアドレスを管理されている部署の担当者に依頼

一括での登録はIPアドレス担当(ip-service@nir.nic.ad.jp)までお問い合わせ

プロバイダ等からIPアドレスの割り当てを受けている場合

プロバイダのご担当者へ情報変更を依頼

Network Information: [ネットワーク情報]	
a. [IPネットワークアドレス]	192.41.192.0/24
b. [ネットワーク名]	JPNICNET
f. [組織名]	一般社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター
g. [Organization]	Japan Network Information Center
m. [管理者連絡窓口]	SS54384JP
n. [技術連絡担当者]	YK11438JP
n. [技術連絡担当者]	EK6175JP
n. [技術連絡担当者]	TK74577JP
n. [技術連絡担当者]	NH27225JP
n. [技術連絡担当者]	KG13714JP
o. [Abuse]	hostmaster@nic.ad.jp

※登録がない場合には、
o. [Abuse]の項目名のみ表示



▶▶▶ APNICミーティングでコンセンサスとなった提案

提案番号	提案名	APNICでのステータス
prop-154	Resizing of IPv4 assignment for the IXPs (IXP向け割り当てアドレスサイズの変更)	APNICによる実装済み
prop-156	Assignment of Temporary IP Resources (IPリソースの一時的な割り当て)	

各提案への対応

APNICのドキュメント改定内容をもとに、JPNICの関連文書の改定準備中

※Internet Week・JANOGのネットワーク等への短期間の割り当ての際には、prop-156を踏まえて/24(IPv4)および/32(IPv6)の短期割り当てを行っています

APNIC Update

第50回JPNICオープンポリシーミーティング(2026/06/24)



一般社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2025 Japan Network Information Center

▶▶▶ APRICOT2026/APNIC61(2026年02月04日~12日)

インドネシア・ジャカルタにて開催
APNIC40(2015年)以来

参加方法：オンサイト/Zoom/YouTube Live

参加国数：54カ国(経済圏等含む)

現地参加者数:1,044名 オンラインのみ60名

近年参加者数は右肩上がりに増加。前回
APRICOT2025/APNIC59(878名)から100名以上
増加し、ついに1,000人突破！



▶▶▶ 現地の様子



JAKARTA, INDONESIA 4 - 12 February 2025
APRICOT 2026
APNIC 61
#apnic2025



APRICOT2026/APNIC 61 Flickrより引用
<https://flic.kr/s/aHBqjCJPdG>

▶▶▶ プログラムについて

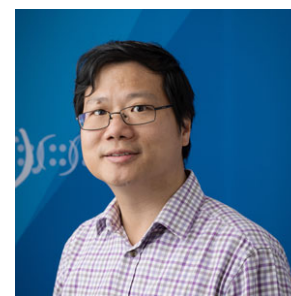
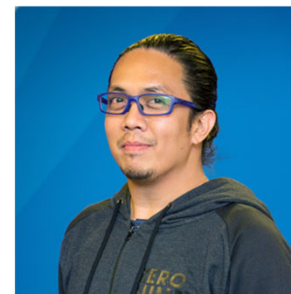
- Workshop
 - IPv6 Deployment, Practical Virtualization, Advanced BGP etc...
- SIG(Special Interest Group)
 - Cooperation , Policy, NIR, Routing Security
- Technical/FIRST Security/LT
- ICP-2, By-laws consultation, SIG-Guideline review
- APRICOT Peering Forum
- BoF
- 共催イベント
 - AP Star
 - APIX
- その他

▶▶▶ EC選挙について

現職3名が再選

- Achie Atienza氏(Globe Telecom/フィリピン)☆
- Anlei Hu氏(CNNIC/中国)
- Jia Rong Low氏(APNIC事務局長/シンガポール)
- Kam Sze Yeung氏(Akamai Technologies/香港)☆
- Kenny Huang氏(TWNIC/台湾)
- 松崎吉伸氏(IIJ/日本)
- Roopinder Singh Perhar
(Conjoinix Total Solutions Pvt Ltd/インド)
- Sumon Ahmed Sabir氏
(Fibre@Home Limited/バングラデシュ)☆

☆は今回の当選者



▶▶▶ APNIC ECに関する定款変更について

APNIC ECの任期に関する定款変更の投票が行われました。

決議案 投票結果

決議案1

ECの任期を2年→3年に変更
連続任期を3期9年とする

賛成
1,724票

反対
365票

棄権
23票

結果：可決

決議案2

用語統一や文書番号の付与など
文書表記の修正

賛成
1,784票

反対
175票

棄権
153票

結果：可決

▶▶▶ Policy SIG: コンセンサス確認の方法

コンセンサスは挙手で確認

オンラインではConfer (~~<https://confer.apnic.net>~~)による意見表明が可能

⇒今回からZoom Pollに変更

Proposals:

This proposal is not currently under discussion. There is no current proposal under discussion.

Test Proposal

This is the online consensus for proposal: Test Proposal.

"This is a test proposal for practice session."

prop-130: Modification of transfer policies (IPv4 only)

prop-130: Modification of transfer policies (IPv6 only)

prop-130: Modification of transfer policies (ASN only)

prop-133: Clarification on Sub-Assignments



Polling Questions in Progress 00:00:19

Attendees are now viewing questions 1 of 1 voted

1.What is your favorite color?

Red	(0) 0%
Green	(0) 0%
Blue	(1) 100%

End Poll

現地での意見表明の活性化狙いか

▶▶▶ アドレスポリシーに関する議論

2件の提案について議論。

prop-164: Allocations of IPv6 Resources longer than a /32 with a nibble boundary alignment

「IPv6最小割り振りサイズの変更」

<https://www.apnic.net/community/policy/proposals/prop-164/>

prop-168: Increase to maximum IPv4 delegations

「IPv4アドレスの最大割り振りサイズ拡張」

<https://www.apnic.net/community/policy/proposals/prop-168/>

prop-164: IPv6最小割り振りサイズの変更

提案内容

IPv6の最小割り振りサイズを/**32**から/**36**へ変更する。

目的

現行の/32の割り振りでは余剰が生まれ、/36の分配を受けようとする、割り当てのため再割り当てができず、WHOISに正確なレコードを登録できないと指摘。そのため、最小割り振りサイズを/36に引き下げ、正確なWHOIS登録を可能にしたい。

⇒前回(APNIC60)で提案され議論もシチュエーションが理解されず、コンセンサスには至らず。

▶▶▶ prop-164: IPv6最小割り振りサイズの変更

会場の意見

- /36の割り振りができることでアドレス維持料の削減に？

⇒アドレスポリシーは料金について定める場ではない。

以前prop-159でこの認識確認は行われた。

- /32の割り振りでレコード正確性問題は解決する。

真の目的は節約性を重視したIPv6アドレス分配。

⇒IPv6はアドレスの節約よりも経路集成を意識した分配だったのでは？

提案者のリクエストで今回はコンセンサス確認はなし。

次回以降どうするかは引き続き議論したいとのこと。

prop-168: IPv4アドレスの最大割り振りサイズ拡張

提案内容

IPv4アドレスの最大割り振りサイズを/23から/22へ拡張する。

- 新規申請者に限らず、既存の契約組織でも総IPv4アドレス数が/22以下の場合には追加申請を可能とする。なお、移転でアドレスを放出した組織は追加申請の対象外となる。
- 追加割り振りを受けた組織はすべての割り振りアドレスを対象に、追加割り振り日から5年間を移転不可とする。
- 利用可能なプールが枯渇した際に、/16をIPv6移行用としてプールとする。本プールからの割り振りは移転を禁止し、不要になった場合にはAPNICへ返却するものとする。

prop-168: IPv4アドレスの最大割り振りサイズ拡張

目的

- APNICのIPv4アドレス分配は「利用可能プール」から分配
(現在は103は分配され、返却アドレスを再利用)
- 現在のペースで分配されるとこのプールが完全枯渇するのは2035年頃と予測されている。
⇒そんなに先まで要りますか？
- 不明な将来の必要な人にではなく、現在必要な人に配る方が良いのでは？
⇒ニーズを満たすことで市場が停滞⇒移転やアドレスリースを減らせる。

▶▶▶ prop-168: IPv4アドレスの最大割り振りサイズ拡張

会場の意見

- リースを減らしたいというのは賛成
 - IPv4アドレスポリシー策定の際にこれまで根底にあったのは後発企業に不利を作らず、IPv6導入のためのIPv4を分配し続けること。
- ⇒IPv4の早期完全枯渇はIPv6実装の枷に成りえる。
- スタートアップにとって/23は最低限十分な量だ。
 - 条件にある移転禁止期間はアドレスの流動性を下げ、よりリースを促す可能性もある。

賛成も見られたが、中立・反対多数でコンセンサスには至らず。

▶▶▶ 次回のAPNICミーティング

次回：APNIC62

日時：2026年9月4日～10日

場所：インド・ムンバイ

<https://conference.apnic.net/62>

次回以降確定済み開催地

APRICOT2027/APNIC63 香港

APNIC64 モンゴル・ウランバートル

参考：

APNICミーティングはどこで開催されるの？

<https://blog.nic.ad.jp/2021/5846/>

APNICミーティングWebページ

<https://www.apnic.net/events/conferences/>

See you @
APNIC 62

